

平成29年度 科学研究費助成事業（特別推進研究）  
追跡評価結果

課題番号	19002012	研究期間	平成19年度～平成23年度
研究課題名	軸索末端に分子コード化される神経個性		
研究代表者名	坂野 仁	研究期間終了時の所属・職	東京大学・大学院理学系研究科 ・教授
		現在の所属・職	福井大学・医学部・特命教授

**【評価意見】**

本研究の研究成果は、研究期間終了後、嗅覚神経の一次投射の研究は二次投射の研究に、すなわち二次投射の基本原理の解明及び一次神経と二次神経をつなぐシナプス形成という2つの研究に発展している。

本研究における研究成果は数々の国際的な一流学術誌に発表された。発展した研究成果として、扁桃体への固有な軸索誘導分子による二次投射の解明、及び一次神経と二次神経を接続するシナプス形成に生後一週間に限定した嗅覚情報刷り込みのための臨界期があることが示された等が報告されている。

本研究の研究成果を受けて新たな特別推進研究が採択されたこと、研究期間終了後の研究成果も国際的な一流学術誌に発表されていること、引用回数が多い論文があること、国内外で研究成果が認知されていることにより学界への貢献度も高いと考えられること、社会還元として先は長いにしても研究成果の人工知能やヒトへの応用の可能性が示唆されていること、若手研究者育成にも貢献していることから、本研究は研究期間終了後も研究が順調に発展していると判断でき、高く評価する。